

三原市人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課

編集／三原市人権文化センター

所在地／三原市長谷一丁目6番1号

電話／0848-66-1111

FAX／0848-66-1112

人権講演会を開催します！

「障害のことを知っていますか？」

日時 8月27日（木）18時30分～19時45分

ところ 三原市人権文化センター大会議室

講師 三原市障害者福祉課職員

定員 60名（先着順）、申込み不要、参加費無料

概要 障害について、困っていることは様々で、また個人差もあります。
まずは、障害についての基礎知識を学ぶことから、適正な配慮を
することができます。また、正しい知識を学ぶことから、偏見などをなく
し、差別のない共生社会をつくっていくことができます。



料理教室を開催します！

おいしく減塩食～香りと食感で楽しむ減塩ごはん～

日時 9月6日（日）9時30分～12時

場所 三原市人権文化センター

参加費 800円

申込み 9月2日（水）まで

持参物 米1合、持帰り容器、エプロン、三角巾、マスク

メニュー ①もぶりごはん ②ぶるぶる水晶鶏
③きのこのマリネ ④れんこんのすり流し汁
⑤甘酒ミルクプリン



文化祭の展示作品(個人)を募集します！

文化祭11月8日(日)に開催決定！

展示期間：10月30日（金）～11月8日（日）

あなたの作品を文化祭に出展してみませんか？

絵画、縫製、写真など、種類は問いません。

あなたの作品で化祭を盛り上げてみませんか。

規格は申込時に窓口でお問い合わせください。

申込期限：9月18日（金）（センターまで）

人権相談

人権相談員が相談をお受けします。

相談は無料で、秘密は守られます。

お気軽にご相談ください。

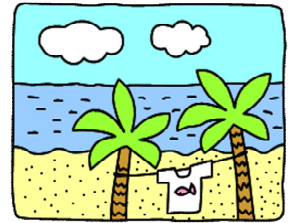
◇ とき 土・日・祝日を除く10時～16時

◇ ところ 三原市人権文化センター

◇ 電話 0848-66-1111



人権のひろば



「企業における人権(その5)」について紹介します。

【多様な人材が活躍できる環境づくり】

近年は、育児や介護をしながら働く人、障害者、外国人、65歳以上の高齢者など多様な人々が働くようになっていますが、こうした就業ニーズに応じた雇用制度を整備するとともに、一人ひとりの意思や権利が尊重され、能力に応じて平等に取り扱われる労働環境が求められています。労働人口の減少や価値観の多様化等により企業もこうした環境整備をしなければ、優秀な人材確保や生産性の向上が実現できなくなっています。企業もそこで働く人も一体となって、多様性や公平性が認められ、意思と人権が尊重される仕組みづくりを進めていく必要があります。

企業による環境づくりの先進的事例

- 1 女性社員、障害者社員、高齢者社員の活躍サポート
- 2 公平な人事制度(平等な評価制度や短時間勤務でも管理職になれるなど)
- 3 多様な働き方ができる雇用と制度の実現
- 4 LGBTQ+理解促進(同性パートナーを配偶者と同等の扱いとする、男女共用トイレの設置、男女区分への配慮、通称名での勤務を可能にする)など

8月26日 人権宣言の日

1789年8月26日は、フランスが「人間及び市民の権利の宣言(人権宣言)」を行った日です。宣言は、自由と平等、人民主権、言論の自由、職業選択の自由、三権分立、所有権の神聖など17条からなるものです。フランスでは、国王を頂点とする貴族及び聖職者が、身分的特権をもとに、主に農民と市民から搾取するという封建制社会が長く続いていました。こうした不条理な圧政から、フランス革命により、市民と農民が自由と平等を勝ち取ったのであり、今ある基本的人権は、こうした人類の歴史の中で、血と汗によって得られていることを忘れてはいけません。